長岡市政だより

発行所 長岡市役所
新潟県長岡市柳原町
【電話3200番】

人口の動き
（6月1日現在）

世帯数	26.252
人口	135.382
男	66.268
女	69.114

5月中の受理件数

出生	210	死亡	88
転入	385	転出	662
婚姻	170	離婚	7

市長との一問一答

当面する市政の諸問題

民主社会においては、世論の支持と、信頼がなければ、政治であれ、産業であれ、経済であれ、すべての営みは、その存立も発展も許されません。

かつて、リンカーンは「世論とともにあるものは栄え、これにそむくものは滅びる」といいました。けだし名言であります。

世論の支持を得、市民の好意と信頼を得るための「話合い」は民主政治の真髄でもあり、また基盤でもありましょう……。

この意味から、茲では市長にスポットをあて「市長との一問一答」を試みてみました。

【問】 住宅不足は全国的なものですが、当長岡市でも住宅不足にお困りの方は非常に多くあると思います。この実状に対してどのようにお考えですか？

【市長】 当市は現在、借家（すでに市管理の住宅に居住する世帯を除く）七八二世帯、間借二、一八五世帯、仮小屋その他一九九世帯で、この七割五分程度の住宅困窮者があるものと見込んで、約二、四〇〇戸の住宅が不足になっています。

私はこの対策として、公営住宅の建設と建売住宅建設を併せてやっていきたいと思いますが、今年は浦瀬町の九万坪に建売住宅を四〇戸建てること、同じ浦瀬町にある帝石の寮を買収して、これを改装し、四二世帯が入居できる住宅にするよう進めています。

また本年は敷地の造成に力を注ぐことにいたしております。

まず、昨年の十二月市会の議決を得た十除町に一万坪を買収する約束もでき、これを敷地することと、土合町の四万九千坪の土地区画整理を、市が地元にお手伝いして、道路をつくったり排水溝をつくったりして今後の住宅建設の敷地にあてたいと考えています。

それからこれは蔵王下町々内の移転（三頁に詳細説明）先のことですが、大阪機械うらに一万一千坪を買収、現在敷地の区画整理も完了し家屋の移転が始まっています。

また川崎町地内に一万坪を買収し敷地の後、一部を住宅敷地にあてたいと考えております。こういたしますと、前に述べた浦瀬町の土地を入れて現在市が予定している土地造成は十万坪余となります。

なお、これから工場誘致による住宅対策という点では、現在の土地造成だけでは足りず、これに対しては別に考慮を払っていかなければならないと考えております。

【問】 ただ今、工場誘致ということを言われましたが、最近、長岡地方の資源開発に伴い、この利用による工場誘致についてはいろいろ新聞などをにぎわしていますが現在その誘致段階についてお聞かせください。

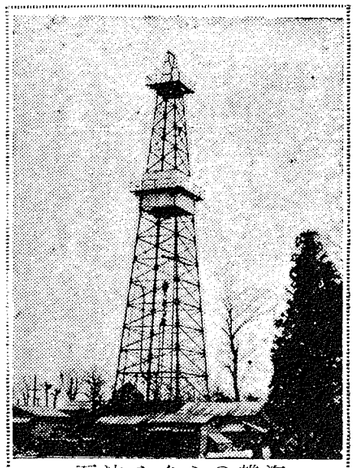
【市長】 市内では三ツ郷屋、寺島町、高見町、市の周辺では大口など現在長岡地方には石油資源がみつかって活況を呈していることはみなさんもご承知のとおりです。近郷では小千谷市、見附市など中越地区もまたその例にもれず活況を呈しています。

しかし、実際問題としてこの資源を利用するには、パイプラインで長岡市を中心として資源の近くに仕事をもってくることが理想的であり、また効率的であるわけです。そこでいろいろ論議の結果、東京の日産化学が当市に進出することとなった次第です。

この日産化学は人造せんいの原料や化学肥料などをつくる工場ですとこころで、当市に進出する日産化学は初年度第一期として百億円で（その後拡張するわけですが）差当り市に対して土地十万坪の依頼をしているわけです。（今後二十万坪に拡張できる場所が必要である）。

現在東京から技術家がこられ、その土地を選定している段階です。

なお、この工場では、ガスを当座は一日に十三万立方尺を必要とし完成すると三十六万立方尺の量を必要だといっています。参考までに長岡市内の各家庭やその他で使用している一日のガス量は一万三千立方尺といわれています。



石油やぐらの雄姿

〝工業技術相談〟のご案内

科学技術は目覚しい進歩をとげ工業オートメーションによる近代的な生産の時代に変りつつあります。なんといってもこれからの工業は自分の技術の特殊性を生かして専門化していくことが必要とされています。こんど商工課では、中小工業の技術水準の向上をはかるため、外部の専門家〝工業技術相談〟を六月から実施することにいたしました。

工業技術面でいろいろ相談されたいことがありましたら、どうかお気軽るにご相談ください。

○申込先＝市役所商工課

○相談は無料ですが特別費用のかかるものは実費をいただきます

相談員氏名

新大 工学部長	山崎 賢三氏
同機械工学科長	近藤杉樹郎氏
同精密工学科長	永田 光春氏
同電気工学科長	松川 巖氏
同工業化学科長	柴田延三郎氏
県醸造試験場長	
県木工試験場長	
県金属工業試験場長	
県鋳造試験場長	
宝酒造商務取締役	丸山 一雄氏
吉井特許事務所長	吉井 昭衆氏

相談種目

試験、検査＝材料、設備機械器具

精度、製品、その他

技術＝生産、加工、設計、その他

管理＝品質管理、熱管理、自動制御、工程管理、治工具管理、電力管理、作業管理

許可＝特許、実用新案、JIS、その他登録事項

その他＝工業技術に関係するもの

環境に負けない農業技術

お互に研究する展示圃、試作圃

古い習わしの殻から早くぬけだし、新しい農業技術の普及をおすすめするためお互の研究場所として目で見てはっきりわかる「青空教室」、展示圃、試作圃、試験地などつぎのように設置しました。みなさんのご活用をおすすめします。

区分	種類又は品種名	面積	設置場所
水稲耕種改善試作圃	初みのり、やちこがね、城客早生、農林四三、新七号、農林四一	三反	新組町、三豊詰町
水稲水口分散灌漑展示圃		一	栖吉町真木
病害虫防除展示圃	二化螟虫防除	六	川崎町平柳
	白葉枯病防除	三	七日町
蔬菜品種比較展示圃	トマト	〇・三	上条町
	トマト	〇・三	古正寺町
	西瓜	〇・三	藤橋町
	余市胡瓜	〇・三	川辺町
登農試験地	水田裏作	二三・八	高瀬町

豚に赤信号！

コレラの発生を防ごう

昨年県下に多く発生、当市にも一頭発生した「豚コレラ」が、今年も去る五月、中魚沼郡に発生、県下及び当市にも発生のおそれが十分ありますので、豚にはもれなく予防注射をし、発病を未然に防止いたしましょう。

（予防注射は六月下旬～七月上旬に実施の予定です）

豚が次のような症状になった場合は至急家畜保健衛生所又は獣医師に診断してもらうとともに農林課へ急報ください。

（一）高熱…四十一～四十二度。

（二）食欲…発熱とともに急激に減退し、その後全然食べなくなり、渇きをうったえ、さかんに水を飲みます。

（三）元気…体はだるく、尾を垂れ、後体は麻痺し豚舎の隅に寄り、立てなくなります。

仔豚の場合は軽い咳をする場合もあります。

（四）病気の特徴…皮ふに紫の斑点が現われ、それが紫赤色又は暗紫色となり、指で押しても消えません。特に耳、頸、肩、腹鼻先、尾根、眼の縁に多くです。

原因は豚コレラ菌でろ過性病毒です。

◎治療法は現在のところありません。

◎死亡率は一～十数日で百％近くです。

◎予防注射を受けた豚はまん延しても発病しにくくなり、又発病しても軽くて済みますから忘れずに予防注射を受けてください。

危い！パラチオン

今年も長岡内の水田一帯に二化めい虫などの防除のために有機燐製剤（パラチオン）が使用されます。

使用時期は第一回目六月中旬から下旬、第二回は七月下旬から八月上旬で、使用区域には（毒）の標記又は掲示がされますから使用区域や附近の川などに近寄らないよう特に学校の生徒や保育所の児童などに十分注意してください。

もし中毒の症状（めまい、はきけ頭痛など）がでた場合は直ちにも寄りの医師の診断を受けてください。

くわしいことは市役所農林課又は寄りの農業協同組合にご連絡ください。

施設めぐり（2） 市立科学博物館

長岡市立科学博物館は悠久山公園（御山町）内にあります。創立は昭和26年8月1日で、陳列されている標本の数は植物11.300点、昆虫 600箱、蝶虫1960点考古物1960点と 441箱の多くを数えています。なお入館者の一日平均は 140人にものぼっています。

（写真は館内陳列室）

横断歩道を守ります

あなたは市民の皆さん

自動車や自転車は横断歩道を通行するときは、警音器、かけ声、その他の合図をして除行しなければ処罰されます。

また、大手通り十字路のような交差点を左右に曲って進行する車は、信号に従い、横断歩道を通行している歩行者の通行を妨げてはならないことになっています。

もちろん、交通信号のない呉服町や関東町の十字路でも、横断歩道を歩いている人の安全を確認してから進まなければならない規則です。

このように法律は横断歩道を通行する人を守ってくれます。

しかし、一般の歩行者は信号機のあるところはうるさい、面倒だ！などと避けていると聞きますがこれではいけないと思います。

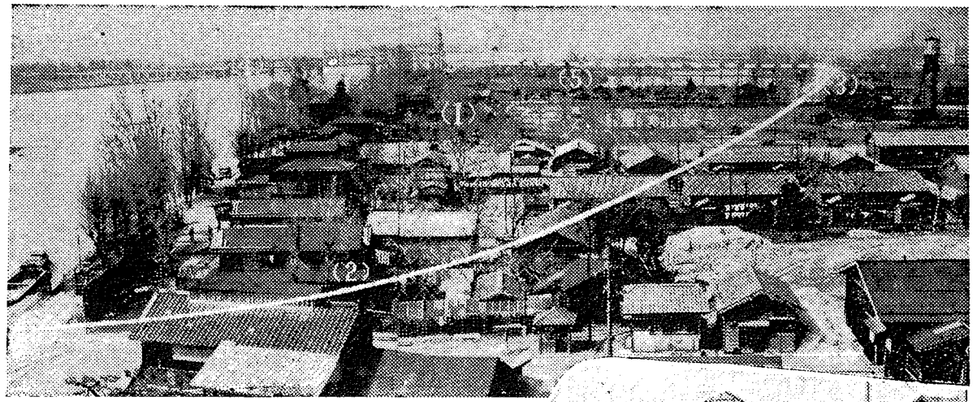
法律は私たちを守ってくれる反面、次のようなことを要望しています。

1、歩行者は横断する場合のほか車道を通行してはならない。

2、歩行者が道路を横断するとき付近に横断歩道がある場合は、その横断歩道を横断しなければならない。

3、歩行者は諸車の直前、直後で道路を横断してはならない。但し交通整理が行われている道路に限り、信号に従って横断してもよい。

◇編集後記 すでに衣替えして十日、これからぼんぼりに暑い夏がやって参ります。夏、夏、夏、なにかあこがれを感するこの夏こそ、恐ろしい伝染病がはびこる夏でもあります。ことしこそ長岡市から伝染病が一件も発生しないよう、お互に注意しましょう。



写真説明

（1）の部分が移転される町内。（蔵王下町）
（2）の棒線に底幅３０米の堤防がつくられる。
（3）のところまで堤防がつくられている。
（4）が蔵王橋。
（5）の点線のところに蔵王橋の延長が架けられる。
なお左の川が信濃川で、右上端に見える白い建物が悠久荘です。
右の写真は移転先に（大阪機械うら）建築が進められている新しく生れ変る町。

変ぼうする信濃川

全国でもめずらしい〝町の移転〟

市内蔵王下町（通称）は、信濃川が増水する度に危険におかされ町内が水びたしになったことも一度や二度ではありませんでした。

現に本年四月の増水時には、町内の自警団が不眠不休で警戒にあたられたことは、すでにみなさんも承知のことと存じます。

建設省ではこの危険な状態を改善するため十数年前から、底巾三〇米の堤防改修工事を写真❸のところまで進めているわけですが、設計された写真❷の棒線に堤防をつくるにはどうしても写真❶の部分（蔵王下町）百数十戸は堤外地（いわゆる川の中）になってしまいます。

そこでこの町内の移転問題がおきてきたわけで、関係者がいろいろ移転先の検討をいたしましたが思うように事が運ばず、そのために堤防改修工事も難行していたものです。

ところが、昨年の春、市において市内下々条町地内大阪機械製作所うらの荒地一万一千坪を買収しこれを移転先きときめた次第です

この土地はほとんどが荒地であり、移転先としての適格か否かを心配されましたが、冬期間除雪に大活躍をし、その威力を発揮したブルドーザー二台が、丸十日間整地に精魂をつくしたところ、みちがえるような平坦な広場（宅地）に変りました。

地区のほぼ中央部に幅員十間の都市計画道路を配置して、区画整理も一応完成しましたので、全国でもめずらしいといわれる町ぐるみの移転が開始されています。

水道、配電関係工事の準備も着着進み、戸数一二〇戸、人口六〇〇人の北園町（仮称）が荒地の中から誕生するわけです。

（内地米希望配給）
六月から日数の変更

昨年十月から今年の五月分まで月間十日分としてその全量を内地米で配給された一般用の希望配給は、六月分から十日のうち四日分を内地米、六日分を醇内地米で配給される旨、五月二十七日付で食糧庁長官から通知がありました。

なお基本配給分については、いままでどおり十日分を内地米で配給されますから、みなさんの家庭においては内地米の月間配給日数は、六月から十四日分となります

※醇内地米の販売価格
裸　一〇KG＝五〇円

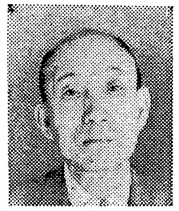
〝文化都市長岡〟

郷土が誇る出版物

文化水準のバロメーターは、書物の出版によって評価できるといわれています。また、それは出版の量的な問題よりも、質的な内容によって、その社会、その都市の文化的発展の様相を正しくつかむことができるともいわれています。

そこでこうした見方から郷土長岡市出身又は在住の方々によって著述された出版物をごく簡単に号を追ってご紹介いたします。

◎『人間山本五十六』上下
反町栄一著



反町栄一氏は、現在財団法人日本互尊社理事長として活躍されながら、山本元帥に接せられたときの言行の記録、書簡、また元帥の知人からの文書などを基にして、昭和二十九年一月から、月刊『互尊』に元帥の人柄を発表され、このたび、それを二人間山本五十六上・下にまとめて出版されたものです。

◎『三島億二郎伝』
今泉省三著

長岡の先人〝三島先生〟を研究されておられた今泉氏は、現在長岡互尊文庫館長であり、その激務の傍ら、億二郎翁を研究され、それをまとめて、公刊されたものです。

◎『昔あったてんがな』
水沢謙一著

水沢謙一氏（日本民俗学会会員）は、宮内小学校長として、校務多忙にもかかわらず、宮内地方に伝わる昔話を、民俗学研究の一環としてとり上げられています。

なお水沢先生は日本民族学会会員として、優秀な論文を発表されていますが、昭和三十年に〝高曾祖民俗誌〟を刊行されています。

◎『源氏物語欅中抄』
山崎千代著

山崎さんは、学生時代から〝源氏物語〟に興味をもたれ、研究を重ねられておりましたが、主婦となられてからも夫君のご理解のもとに研究に専念され、ここに「源氏物語欅中抄」の研究を完成されました。この研究はまさに美しい夫婦愛の結晶といいましょう。

◎『雪とはきもの』
勝谷経子著

日本の雪国の履物を調べられてその種類の多いことと、形を変えて発達する順序などに興味をもたれた勝谷経子さん（積雪科学博物館研究員、女子実業高校教諭）はこの履物の紹介のなかから、興味ある雪国の生活について、いろいろな話題を提供されています。

国際ロータリークラブ会長から
額が寄贈さる

去る四月、国際ロータリークラブ会長ハーバート・ジェイ・テーラーさんから左記内容掲載の額（縦一尺五寸、横一尺）が市役所に贈られました。

なお、このロータリークラブは一九五〇年アメリカのポール・ハリスという弁護士の提唱によってシカゴに創設されたのが最初です日本では大正九年東京にできたのがはじめで、その後各地に広まっていったものです。

長岡では、昭和二十六年に誕生し、現在会員は四〇名となっています。

このクラブは、社会奉仕が目的ですが、親交をもかねており、一都市が一単位（支部）で、会員は一業一人主義となっています。

各支部が順番に親睦会を開くところから、ロータリー（回転）と名付けられたものです。

この会合は毎週木曜日に開かれています。

良き市民の特性十カ条

良き市民は
1．その住む地方及び世界の事情に精通している。
2．礼儀正しく、利己的でなく、親切であり他人とよく協調する良き隣人である。
3．誠実で、信頼性があり、自己の信仰宗教の活動に協力する。
4．他人の行為に感謝し、地域社会の改善に責任をとる。
5．対人関係において公正適格である。
6．地方及び国家の掟を守る。
7．選挙に際しては忠実且つ理性的に投票する。
8．世界全人類の自由と福祉に関心をもち、これが確実にその本分を尽す。
9．生産的でよく同胞に尽す。
10．その地域社会における青年の良い模範となる。

謹んで親愛なる長岡市民各位の発展向上と、福祉増進の為に努力せられる長岡市役所へ、長岡ロータリークラブを通じて進呈いたします。

一九五七年四月
国際ロータリー一九五五年度会長
ハーバート・ジェー・テーラー

事業所統計調査

七月一日・全国一せいに実施される

この調査は、市内すべての事業所について行われます。

近く調査員の方々が各事業所のみなさんのところにお伺いいたすことになっていますので、ご協力をお願いいたします。

税金は豊かな生活を営む共同の負担です

市税は納期内完納しましょう！

今月の納税　県市民税　1期分
保険料　5月分

営新潟競馬の成績

長岡市

今年度最初の長岡市営新潟競馬は五月一日から六日間新潟競馬場で開催されましたが五月五日「子供の日」降雨にたたられ出足少く昨年第一回の売上げを上廻ることができませんでしたが、総売上高は四千二五一万六千円に達し、ほぼ目標を達成することができました

第二回長岡市営競馬は八月二十一日から六日間新潟競馬場で開催いたします。

第2、4水曜はため

市公会堂ホールを利用されるみなさんにお知らせいたします。

次に掲げる日は、市の業務に使用いたしますので、一般にはお借りしないことになっています。

毎月　第二水曜日
第四水曜日

なお、このことについては前々からきめてあったものですが、ご存知ない方もあると思われますので掲載しました。